

公益財団法人 日韓文化交流基金
平成29年度 日本大学生訪韓団 団員募集要項

公益財団法人日韓文化交流基金は、毎年、日韓両国の大学生を対象として相互派遣を行っているところ、この度日本大学生による韓国訪問を3回にわたり、来年3月に実施する予定です。本訪韓の中、第1団訪韓団及び第2団訪韓団は、例年通り、日韓政府事業の一環として実施します。更に、これに加え、第3団訪韓団として、当基金が独自に企画・実施する、日韓近現代史に焦点を当てた「日韓近現代史探訪団」を実施いたします。

前者の団は、日本の大学生代表として韓国の歴史や社会をはじめ様々な文化を学び、大学訪問及びホームステイなどを通じた交流をすると同時に日本の各分野についての魅力はもちろん、より深い相互理解促進につながるような情報発信を積極的にしていただきます。後者の団は、日韓近現代史に関連する施設や歴史建造物等を訪問しながら日韓関係史について理解を深めると共に、韓国青年等との交流を通じて歴史認識や国民感情等に隔たりが生じる原因や解決策等を考察する団です。

日本と韓国との未来に向けた友好・協力関係を築くことを目指す本事業に参加して下さる大学生の皆さんを広く募集いたします。たくさんのご応募をお待ちしています！

事業概要

1. 実施機関

公益財団法人日韓文化交流基金
 韓国教育部国立国際教育院（日韓政府事業団の第1団及び第2団のみ）

2. 日程

第1・2団：日韓政府事業	*事前説明会	出発日	帰国日
第1団	3月5日（月）	3月6日（火）	3月15日（木）
第2団	3月19日（月）	3月20日（火）	3月29日（木）

第3団	*事前説明会	出発日	帰国日
日韓近現代史探訪団	2月28日（水）	3月1日（木）	3月10日（土）

*＜事前説明会＞

内 容：趣旨説明、日程等の説明、連絡事項伝達、渡航に関する準備など
 時間・場所：14：30～18：30 日韓文化交流基金 会議室予定（東京都内）

3. 実施内容

(1) 日程内容

＜日韓政府事業団第1団及び第2団＞

*日韓政府事業の一環として実施するもので、韓国政府教育部所属国立国際教育院との共同事業です。ソウルと地方都市訪問、大学訪問、ホームステイ、韓国文化体験、各種視察

等含め、韓国側実施機関がアレンジする日程となります。

実施日程例（諸事情により変更が生じる場合があります）	
出発前日	事前説明会（日韓文化交流基金会議室）、東京都内前泊
1日目	日本出国（羽田空港予定）ソウル：金浦空港から入国予定
2日目	ソウル市内視察
3日目	大学訪問（ソウル市内または近郊）
4日目	ソウル市内視察、伝統文化体験＊南北軍事境界線付近（板門店、統一展望台など）の見学が含まれる場合もあります。
5日目	ホームステイ実施地域へ移動、ホームステイ
6日目	ホームステイ
7日目	地方へ移動
8日目	地方視察、大学訪問等
9日目	地方視察（釜山地域見込み）
10日目	釜山：金海空港から日本に帰国（成田空港予定）

＊平成28年度に実施した大学生訪韓団第1・2団の日程や内容等は、当基金ウェブサイト上で紹介されています。ご参考までにご覧ください。
<http://www.jkcf.or.jp/youth/20170420-2/>（平成28年度大学生訪韓団第1団）
<http://www.jkcf.or.jp/youth/20170502/>（平成28年度大学生訪韓団第2団）

<日韓近現代史探訪団>

＊本団は、当基金が独自に企画・実施するもので、日韓近現代史に焦点を当て、関連する施設や歴史建造物等を訪問しながら日韓関係史について理解を深めると共に、韓国青年等との交流を通じて歴史認識や国民感情等に隔たりが生じる原因や解決策等を考察する団です。学校訪問とホームステイは予定しておりません。釜山、大邱、木浦、群山、天安、ソウル等を視察する予定です。

実施日程例（諸事情により変更が生じる場合があります）	
出発前日	事前説明会（日韓文化交流基金会議室）、成田空港近郊前泊
1日目	日本出国（成田空港予定）釜山：金海空港から入国予定
2日目	釜山市内視察、大学生との交流（予定）
3日目	大邱市内視察、大邱市民との交流（予定）
4日目	木浦市内視察
5日目	群山市内視察
6日目	天安市内及びソウル市内視察
7日目	ソウル市内視察、大学生との交流（予定）
8日目	南北軍事境界線付近（板門店、統一展望台など）（予定）
9日目	仁川近郊及び仁川市内視察
10日目	ソウル：金浦空港から日本に帰国（羽田空港予定）

＊本年度初めての実施のため、過去実施例はありません。

（2）経費負担

＊基本的に、訪韓前日実施の事前説明会会場（東京）から最終日に帰国する空港（成田または羽田空港予定）までの交通費・宿泊費・食費は実施機関にて負担します。

<実施機関負担>

- ① 往復航空運賃、空港使用料及び航空保険料
- ② 韓国における滞在費
- ③ 出発前日の宿泊費（東京都内又は出発空港近郊で宿泊予定）
- ④ 出発前日、事前説明会会場から宿舎及び出発当日の出発空港までの貸切バス代

<参加者負担>

- ・ 自宅から事前説明会会場（東京）、帰着空港から自宅までの交通費
- ・ 日程中、公式訪問先に贈る記念品代（3,000円程度）

4. 募集人数・応募資格

計59名（予定）を募集します。

（内訳）・日韓政府事業団第1団・第2団：各18名、日韓近現代探訪団：23名

- ① 日本国籍もしくは日本の永住権を有し、日本の短期大学、四年制大学及び六年制大学の学部に在籍していること。大学院生は対象といたしません。
 - ② 韓国に継続して20日以上滞在した経験がないこと。
 - ③ 訪韓時に満30歳以下であること。
 - ④ 交流に必要な英語、もしくは、韓国語の語学能力を証明できる方（英検2級以上、TOEIC500点以上、ハングル検定3級以上、TOPIK3級以上のいずれかに該当する方）。
 - ⑤ 出国前日の事前説明会及び訪韓日程10日間、全11日間全日程に参加できること。
 - ⑥ 団員決定後、当基金が課す課題の提出が可能であること（事前のリサーチ、事後のレポート提出を予定）。
 - ⑦ Facebookに登録し、当基金とのやりとりが可能であること。
 - ⑧ 健康面を含めた必要な自己管理が可能であること。
 - ⑨ 帰国後を含め、当基金及び外務省が行うアンケートへの協力が可能なこと。
 - ⑩ 日本大学生の代表として、交流時に積極的に日本の魅力について伝えられること。
 - ⑪ 今回の訪問での経験を学校または公共の場における報告会、ポスターや写真・映像記録、SNS（Facebook等）、インターネット等による情報発信が可能、且つ、積極的に行う意志のあること。
- ※ 過去に日本政府の派遣事業による派遣歴のない者を優先致します。

5. 応募書類

以下の必要書類を本要項の最後に記載した送付先にご郵送ください。

(1) 応募自由記述文（エッセイ）

- ① 当基金ホームページの**応募フォーム**からウェブ入力し、整理番号を受信します。

※ 「①応募フォーム」に入力。情報を送信すると受付され、整理番号が明記されたメールが自動送信されます。
※ 整理番号は、ご郵送いただく「②応募自由記述文」フォームの右上欄に記載していただくとともに、団員決定者の発表も、本整理番号で行いますので番号を必ずお手元に控えておいてください。

- ② 応募フォーム入力送信完了後、当基金ホームページから**応募自由記述文フォーム**をダウンロードし、1200字以内でエッセイを作成してください。

テーマ：「日韓両国が手を携え、私たちが未来へ向けてできること」

※ フォームの右上欄に整理番号をご記載ください。

記載のない場合、不受理となりますのでご注意ください。

※応募記述文は本人作成の未発表のものに限り、他へ提出応募したものと二重応募は認めません。

- (2) 在学証明書原本（コピーは不可） * 厳封の必要はありません
- (3) 永住権を証明し得る公的証明書のコピー（永住権を有する方のみ）
- (4) 語学能力を証明するもののコピー

6. 応募締切日時

- ◆ 応募フォーム送信：平成29年11月22日（水）PM5時
- ◆ 必要書類郵送：平成29年11月22日（水）当日消印有効

- ・ファックスや電子メールでの応募は不受理となります。
- ・郵送書類受理の連絡は、当方からは一切いたしませんので、なるべく、発送を記録できる方法（特定記録郵便、書留、宅配便など）でご送付いただき、ご自身で番号追跡サービスなどを利用し、ご確認いただきますようお願いいたします。
- ・応募締切日時までに、全ての提出物が揃わない応募は不受理となります。

7. 選考・決定

- ① 選考の結果は、12月25日(月)までに当基金ホームページにて、団員決定者の整理番号を公表します。ご自身の整理番号を必ずお手元に控えておいてください。
- ② 選考過程及び選考結果の理由等に対するお問い合わせには、一切お答えできませんので、予めご了承ください。

<お問い合わせ先・応募書類送付先>

公益財団法人 日韓文化交流基金 日本大学生訪韓団 担当者宛
〒101-0061 東京都千代田区三崎町 2-21-2 ユニゾ水道橋ビル 5階
TEL 03(6261)6790 FAX 03(6261)6780
e-mail: haken@jkcf.or.jp
業務時間：9:30～12:30、13:30～17:30（土日祝日を除く）